

公民館運営審議会平成 30 年度第 1 回水谷東地区会議 会議録

- 1 日 時 平成 30 年 10 月 24 日（水）午後 4 時 00 分～午後 5 時 15 分
- 2 場 所 水谷東公民館講座室
- 3 出席委員 地区代表委員 本 田 和 子
委 員 田 中 洋 子
委 員 会 津 貞 子
- 4 欠席委員 委 員 藤 井 文 則
- 5 説明職員 水谷東公民館 主 査 荒 井 富美子
水谷東公民館 専門員 山 田 滝 雄
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議資料 資料 1 水谷東公民館事業報告
資料 2 今後の事業予定
資料 3 その他
- 8 会議の概要
 - (1) 開 会 荒井主査
 - (2) あいさつ 本田地区代表委員
 - (3) 水谷東公民館事業報告について
荒井主査が別紙資料 1 に基づき説明する。
 - (4) 今後の事業予定について
荒井主査が別紙資料 2 に基づき説明する。
 - (5) その他
山田専門員が別紙資料 3 に基づき説明する。

<質疑>

問 「夏休み木曜映画と絵本よみきかせの会」は、毎週木曜日に開催しているが、木曜日に限定している理由は何か。

答 公民館施設の空き状況によるものである。

問 子どもを対象とした事業を実施しているのに、このように参加者が少ないのは、とてももったいないと思う。

答 「夏休み木曜映画と絵本よみきかせの会」は、今年度初めて取り組んだ事業なので、事前準備が不足していた状況がある。次回は、放課後児童クラブ等に声をかけるとともに、子どもの居場所づくりとの観点を重視して取り組んでいきたい。

問 「夏休み中学生の学習室」についても、参加者が少ない。小学校低学年であれば、一般の方でも教えられるが、高学年や中学生になると難しい。青少年育成市民会議のように、大学生の協力を依頼したらどうか。

答 この事業は、勉強場所を提供するということ及び予算を要しないことを前提に取り組んだが、来年に向けて内容の検討を行いたい。

問 若い人を対象とした事業が見当たらないが……。

答 以前に「おやじのヨガ」など、男性をターゲットとした事業を実施したことがある。しかし、仕事をされている方に参加していただくことは非常に難しいと感じている。

問 「子育て応援の勉強室」で実施している仙人体操は、「腰が楽になった」「姿勢がよくなった」等の声があり、とても好評であると聞いている。できれば続けていくことができないだろうか。

答 公民館事業とし実施するためには、予算が必要となるので、参加者自らがサークル化を結成して講師を招くという形になることが望ましい。

問 「水谷東地域支え愛隊」のコーディネーター（12人）は、どのような人たちが携わっているのか。

答 水谷東地区4町会の正副町会長をはじめ、地域での生活支援活動に理解のある方がコーディネーターとなっている。

問 現在の活動内容は。

答 活動開始当初は、「ゴミ出し・ゴミ当番」、「電球交換」、「植木の伐採・管理」等が主体だったが、昨今の状況では「買い物代行・同行」、「通院同行」、「高齢者宅の清掃」の依頼があると聞いている。

(6) 閉会 荒井主査